



巻頭 新年のごあいさつ (社)博多法人会 会長・博多税務署長

- 2 特集 九州国立博物館
- 4 《活動報告》平成18年度 税制改正要望大会、法人会全国大会～香川大会～
会員拡大決起大会、五法人共催講演会、時局講演会
感謝の集い、局連会員大会、第1・2・3ブロック合同研修会
第4ブロック研修会、第2支部・第4支部・第6支部研修会
青年部会(夏期研修会・9月ファミリー親睦会・10月研修会
11月税務研修会)、女性部会(バス研修会・11月税務研修会)
- 11 博多法人会ホームページ開設
- 12 イベント&インフォメーション

九州国立博物館

2005年10月16日、福岡県太宰府市にオープンした、日本で4番目の国立博物館。古代からアジアの玄関口として栄えた九州の特性に沿い「日本文化の形成を、アジア史的観点から捉える」という独自のコンセプトを持つ。展示のみならず、多彩な教育普及事業を準備し、何度行っても楽しい博物館を目指している。

はかた名所・旧跡巡り

シリーズ17



博多区博多駅前4
西鉄バス「駅前4丁目」より
西へ徒歩1分



③⑤ 高場乱塾 人参畑の跡

高場乱は「人参畑の婆さん」と親しまれた男まさりの女性である。父のあとをついで眼科医となったが、25歳のとき(幕末)現在地に「興志塾」を開き、多くの志士を送り出した。門下生に頭山満、新藤喜平太などがいる。

③⑥ みのしま万葉史碑

万葉集にある“鎮懐石の歌”(山上憶良作)には註があって「那珂郡伊知の郷蓑島の人建部牛麻呂」と、みのしまの名が出ている。万葉集ゆかりの地。



博多区美野島3
西鉄バス「美野島3丁目」より
東へ徒歩1分

※掲載内容は博多区役所発行「博多区の道しるべ」より引用しました。

先人のことば ⑥

「心だに誠の道にかないなば、祈らずとても神や護らん」
道真公の和歌が私の信念である。

日本では精神的なものを尊ぶが、心とモノとが創り出すものは
真に世の中のためになるものである。

石橋 正二郎 (ブリヂストン創業者)



(社) 博多法人会
会長

水口 敬司

会員の皆様、新年明けましておめでとうございます。

皆様には健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

新年のご挨拶の前に、昨年を振り返りますと、景気は底について上向きに転じたようです。世界各地での異常気象による災害とテロの続発が目立ちました。

国内では小泉首相率いる自民党が衆議院選挙で圧勝しました。これは郵政民営化や行財政改革が推進されることへの国民の期待かと思われます。消費税を含む税制についても多く議論されました。

さて、われわれ博多法人会は新年も引き続き、会員企業の発展と税知識の向上そして社会への貢献を目指して、博多税務署の永富署長さんをはじめ皆様のご協力を得ながら、講習会、研修会、懇親会などの活動が続けます。会員相互の異業種交流の場の提供にも努力します。更に、これらの活動を資金的に支えるために、会員増強と大型保障制度の普及推進にも努力します。

そして会員皆様にとつて、より有意義な博多法人会となるように皆さんとともに励みます。

新年も会員皆様の倍旧のご協力とご支援をお願い申し上げて、私の新年のご挨拶とさせていただきます。



博多税務署
署長

永富 洋治

新年あけましておめでとうございます。

平成十八年の年頭に当たり、博多法人会会員の皆様にご祝い申し上げます。皆様には、平素から税務行政に対しまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

特に昨年は、博多法人会の皆様には消費税法の改正に伴う「二声運動」や各種説明会の開催などに積極的にご協力いただき、重ねて御礼申し上げます。

ところで、博多法人会は各種研修会・講習会や会員のニーズに即した魅力ある事業を展開されており、社会福祉施設支援などの地域社会への貢献活動は社会的に高い評価を得ておられるところであります。

これもひとえに水口会長をはじめ役員の皆様のリーダーシップと会員の皆様のご尽力の賜物であると、心から敬意を表する次第であります。

二月に入りますといよいよ確定申告がスタートします。本年の確定申告では、消費税法について事業者免税点が二千万円に引き下げられたことや、所得税法について老年者控除が廃止されたことから、申告件数が大幅に増加することが予想されています。

私どもは国税庁ホームページの「所得税確定申告書作成コーナー」を利用した申告書の作成やインターネットで申告納税ができる国税電子申告・納税システム(e-Tax)の普及拡大に努めています。法人会の皆様からも社員や取引先の方々に「所得税確定申告書作成コーナー」やe-Taxの利用をお勧めいただけますようお願いいたします。

なお、税務署では、平日には申告の相談に署にお越しただけでない方のために、二月中の日曜日に特定の税務署を開庁し、相談・受付を行っております。

本年も博多税務署では二月十九日と二十六日を開庁し、相談・受付を行いますので、併せてご紹介いただきますようお願いいたします。

今後とも「適正・公平な課税の実現と期限内収納の確保」、「納税者の視点に立った税務行政」を心がけてまいりたいと思いますので、法人会の皆様におかれましても、一層のご支援とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

最後になりましたが、本年が皆様にとつて、ご多幸の年でありますようお願いいたします。私の新年の挨拶とさせていただきます。



毎年恒例の

「新春歌はじめ」

還暦の

赤いドレスが

松に生え

株式会社石田商店 石田 加代子

平成十七年度 納税表彰

平成十七年度の法人会活動を通じて税務行政に対する功績により、次の方々が受賞の榮に浴されました。心からお慶び申し上げます。

(五十音順)

国税局長表彰

株式会社アトル

代表取締役会長

木瀬

克彦氏

国税局長感謝状

昭和鉄工株式会社

相談役

水口

敬司氏

税務署長表彰

大福酒販株式会社

代表取締役社長

木村

清治氏

高杉製薬株式会社

代表取締役社長

高杉

義明氏

税務署長感謝状

株式会社ヤクシン

監査役

坂上

登氏

前株式会社八仙閣

常任監査役

山田

康夫氏

青色申告制度施行55周年

記念署長感謝状

株式会社五十二萬石本舗

代表取締役社長

森

悦次郎氏

特集

九州国立博物館

オープン以来、
平日でも大人気
博物館へは天満宮経由が
おすすめ

太宰府駅から、おなじみの参道を通り、天満宮の入り口へ。左に曲がって心字池にかかる橋を渡り切り、さらに右へしばらく歩くと、大きなエスカレーター乗り場が見えてきます。

悠久の歴史を



天満宮の境内からエスカレーターに乗って

迫感を与えないのは、柔らかなフォルムのせいでしょうか。この建物が、日本で4番目の国立博物館。九州国立博物館です。平日だというのに、大変な人出。出迎えていただいた広報課の久保田資子(もとこ)さんが微笑んでい

ます。「ここまで
人気が高いとは予想以上でした。平日でも平均1万人以上、休日だと約2万人の方が来館されます」。取材スタッフは車で来たのですが、平日の朝にもかかわらず付近の駐車場はすでに満車。結局、太宰府天満宮まで戻ってきました。九州国立博物館へは公共交通機関で、天満宮参拝や散策路を楽しみながら…が、正解のようです。

日本最大級の館内に 傑出した多数の展示物

さあ、いよいよ入館。エントランスホールの高さ、広さに先ず圧倒されます。床面積は3万㎡、ジャンボジェット機が2台入る広さ。建物が一番高い所は36㎡。11階ぐらゐのマンションに匹敵するとか。天井には杉の間伐材が4000本も組まれており、無機質になりがちな大空間の雰囲気や和らげています。その天井を見上げながら、エスカレーターで4階の「文化交流展示室」へ。もちろん、エレベーターで直行することもできます。この展示室には「海の道、アジアの路」というタイトルが付けられており、旧石器・縄文時代、



高さ25mの吹き抜けが開放的なエントランスホール



一棟の広さとしては
日本最大級のスケール



アジアの原っぱ。1階の「あじっば」

〈平成17年11月下旬取材〉

弥生・古墳時代、古代、中世、近世の5つのテーマに分かれたゾーンを自由に回遊することができます。少し暗めのライティングに浮かぶ展示物は、なにやら幻想的。遣唐使時代の日本最古の梵鐘(国宝)や弥生時代の世界最大の鏡(重要文化財)などの展示物が、私たちを深く魅了します。3階は特別展示室。ここが一番の人だかり。平成18年1月1日からは「中国 美の十字路」という新しい展覧会が開催されます。「お宮参りを兼ねて、どうぞご来館ください」と、久保田さん。



※現在は展示されていません。

人々に愛され、
人々に育てられる
九州国立博物館を目指して

1階にもどり「あじっば」へ。アジアの原っぱという意味の展示室には、アジア各国の民芸玩具や、衣装、楽器などが並び、そのほとんどに触れることができます。この自由体験というテーマも、九州国立博物館のユニークなところ。ただ展示物を眺めるだけでなく、歴史をリアルに体感できます。私たちを見送りながら、久保田さんは「一般向けのミュージアム講座などを積極的に開催して、お客様により親しんでもらえる博物館を目指します」と話されました。人々に愛され、人々に育てられる九州国立博物館。また行きたいねと普段は無口なカメラマンがひと言。皆が、一様にうなずきました。

幻想的な雰囲気漂う4階の「文化交流展示室」



Iテーマ：旧石器・縄文時代
「縄文人、海へ」



IIテーマ：弥生・古墳時代
「稲づくりから国づくり」



IIIテーマ：古代
「遣唐使の時代」



IVテーマ：中世
「アジアの海は日々これ交易」



Vテーマ：近世
「丸くなった地球 近づく西洋」

3階特別展示室にて「中国 美の十字路」開催中！

平成18年1月1日から4月1日までは、3階特別展示室にて『中国 美の十字路』が開催されます。これまで日本でおこなわれる中国展は漢や唐といった王朝の名宝展が中心でしたが、本展は唐王朝へむかってトップスピードで突き進む時代のダイナミックな中国美術を集めた、初めての展覧会です。出品総数は漢王朝から唐王朝に至る時代の文物210件。そのうち、国家一級文物(日本の国宝に相当)は133件。6世紀後半に隋が中国を統一するまでの戦乱期。大地に埋もれていた足跡が、優れた美術品によって現代に蘇ります。



会場となる3階特別展示室

全法連 平成十八年度
税制改正要望大会

日時 平成十七年九月二十一日(水)
会場 東京国際フォーラム
第一部 記念講演
講師 慶應義塾大学 商学部教授
跡田直澄氏
演題 今後の税・財政の行方
第二部 要望大会

平成十八年度の税制改正要望は、増税を必要とする税目、しない税目を明らかにし、めりはりのある改革を行うこと。その前提として行財政改革断行はもちろん、法人税の中小企業軽減税率引き下げ、事業承継税制の確立などを求めているのが特徴です。当日、東京国際フォーラムに全国から税制委員など二千三百人が参加して大会が開かれました。全法連第百八回理事會(九月五日開催)で決定した「税制改革に関する提言」(平成十八年度税制改正要望書・基本事項)、「同 個別事項」が発表され、今後、政府・与党に要望することになりました。大会はまず、勇崎副会長が「開会の辞」を述べ、続いて安西会長が「会長あいさつ」を行いました。ついで角間税制委員長が「提言及び要望事項の趣旨説明」、続いて今年度初めて行われた全国四千余名の税制委員へのアンケートについて、竹村税制副委員長が「税制アンケート結果報告」を行いました。このあと、全法連青連協正副会長三名による「提言及び要望事項(総論)」の朗読が行われ、最後に利根副会長が「閉会の辞」を述べて散会しました。なお、大会に先立って第一部・記念講演として、跡田 直澄・慶応義塾大学商学部教授の「今後の税財政の行方」が行われ、本質に迫るシャープな論調が好評を博しました。(事務局)



年金は四十%の人が払ってません。二十才から四十年間、一月一万三千三百円を六十才まで支払って月に六万五千円貰います。しかし払ってない人が生活保護を月に十五万円貰っています。これでは納得できません。また国会議員は三十五万円貰います。

人口問題は深刻です。六十五才以上が二百四十万人です。活力ある社会をどうやって維持するか?出生数二・二八。このままだと百年後四千八十万になります。千年後は二十七人になります。

●教育問題

若い人に結婚してもらい子供を増やして貰うしかありません。インドは二桁の九九を教えています。教育には強制が付きまといます。子供に自主的教育はありません。現在は四十九%が大学に行きます。などなど興味深いお話でした。(事務局)

福岡地区
五法人共催講演会

日時 平成十七年十一月十六日(水)
会場 電気ホール
講師 (株)独立総合研究所
代表取締役社長 青山繁晴氏
演題 この国の主人公が自立する政経・外交・安保から憲法まで根っこを考える

講演は、講師から、この国の主人公は誰ですか?との質問で始まり出席者から、我々国民との正解が出ましたが、別の講演会では天皇陛下とか小泉首相との答えが出たことがあったそうです。以下講演から抜粋しました。自分の講演では推測や憶測はありません。私が直接、当事者と会って得た第一情報、自ら現場を回って得た情報をもとに、分析と予測を行って受講者に伝えます。例えば、アルカイダが日本でテロ行為を行うと宣言した

第二十二回
法人会全国大会 香川大会

日時 平成十七年十月二十七日(木)
会場 サンポートホール高松
第一部 記念講演
講師 評論家 大宅 映子氏
演題 世界とともに生きる日本
第二部 全国大会
第三部 懇親会

今回は全国から一千六百名の会員と来賓に木村国税庁長官をはじめ、税務当局幹部、真鍋香川県知事、増田高松市長を迎え開催されました。第一部記念講演は大宅 映子氏が「世界とともに生きる日本」と題して語られ好評でした。続いて第二部の式典に移り安西全法連会長の挨拶、綾田香川県連会長の歓迎の辞、会員増強・研修・福利厚生各部門の成績優秀県連表彰、ビデオによる香川県連傘下各法人会の事例発表、加藤香川県連青連協会長の「大会宣言」朗読、木村国税庁長官から来賓の祝辞、森本副会長の発声による万歳三唱、次期開催地の佐藤山形県連会長による勧誘の辞が述べられ無事終了しました。つづいて隣接した全日空ホテルクレメント高松で懇親会が行われ、引き続き多くの来賓の方々も参加され歓談、特色あふれる郷土料理に全員が満足した後、午後七時ごろに終了しました。(事務局)



(社)博多法人会
会員拡大決起大会

日時 平成十七年十月二十一日(金)
会場 大同生命ビル

今年度も会員増強運動(九月・十二月)に合わせて、会員拡大決起大会が行われました。水口会長の挨拶に続いて森組織委員長が当法人会の現状を説明し会員加入勧奨の必要

らどうするか?答えはテロリストに直接会うことです。イスラム原理主義者は東京に十五名ほどいる。ファルージャで幹部と会った時、子供たちの前でテロはビジネスだと言った。子供たちの前で言わない方が良いと言ったら、それでは仕事を持つていと言われました。ユーゴ紛争、パレスチナ紛争などほとんど現地に行きました。しかしいまのイラクほどひどくは無い。

●歴史と地理・地政学について

中国、韓国から見ると地理的に日本が邪魔になります。中国は国を守る為に、①外へ出て行く②人口を増やすを実行している。一九四五年に第二次世界大戦が終わっても、その後、領土を増やす戦争をしている国があります。それが中国です。チベット問題、中印国境紛争、中越紛争、中ソ紛争などです。

東シナ海問題は日中国交正常化の際、三十年間棚上げにすとなっていました。昨年十一月、中川経産相が調査船を出しました。これは小泉首相が許可した結果です。今回の靖国神社参拝は、小泉首相が中国にノーと言ったのです。

●憲法について

アメリカは最終責任者は大統領、日本は内閣になっていきます。他人に任せるとボケます。などなど辛口のお話が続きました。(事務局)

時局講演会

日時 平成十七年九月二十二日(木)
会場 大博多ホール
講師 元内閣安全保障室長
佐々 淳行氏
演題 危機管理とリーダーの条件

折しも前日は、講師の大先輩である後藤田正晴氏が亡くなられた事が明らかになり、講師は朝からテレビ局や新聞社に引つ張りだこで、福岡到着が二時間遅れました。講演会当日は三百名を超える会員が出席されました。以下講演から抜粋しました。

講師から中曽根氏・後藤田氏・竹下氏のリーダーとしての人となり話をしていただ



性を強く訴えました。更に今年度目標四百十二社(正副会長十社・常任理事五社・理事三社他)を再確認しました。その後、博多税務署永富署長・九州北部税理士会博多支部森永支部長の来賓挨拶を頂き、会員拡大要請書の授与と決意表明に移りました。水口会長から副会長・常任理事・理事・青年部会・女性部会・第一支部・十二支部・組織委員長へ目標数字の入った要請書が渡されました。また博多税務署・九州北部税理士会博多支部・A・I・U・AFLAC・大同生命には協力要請書が渡されました。決意表明では絶対達成するとの意欲が伝わってきました。懇親会は天岡副会長の乾杯で始まり、会場のあちこちで名詞交換やどうやって目標達成するかなど盛んに話し合いが行われていました。最後に木瀬副会長が目標達成に頑張りましょうとの挨拶でお開きとなりました。(事務局)

福岡地区
五法人共催講演会

日時 平成十七年七月五日(火)
会場 電気ホール
講師 政治評論家 三宅 久之氏
演題 今後の政局をどう読むか

●講師が出演している「TVタックル」について土曜日の昼に収録をします。選挙の時は翌日の結果について二通りビデオを作ります。例えば山崎 拓の当選分と落選分です。月曜の夜には結果が出ているのでそれに合わせて放映するそうです。

小泉首相は運が強いです。森前首相は発言が問題になりました。運が悪かった。小泉さんの問題は靖国問題：年内に参拝するでしょう。小泉さんはへそ曲がり、やめると言われたらやりたくなる性格です。不戦の誓いに行っていると言っています。八月十五日靖国は騒々しいでしょう。

現在の日本の問題は、年金・雇用です。国民

きました。特に後藤田氏からは徹頭徹尾叱られたそうです。トップが騎馬民族型か農耕民族型かで対応が違う。

危機管理教育が必要。役人は局長になると人が変わる例が多い。ナポレオンも回想録であの将軍達は非常に優秀だったが今はそうでもないと言っている。トップに上ると保身に走る。本来危機管理を一生懸命やるべきだ。ナポレオンやアレキサンダー大王は自分で情報を集めた。何かをやるとき悲観的な考えをする人間は外す。

●報告について

悪い報告は早く良い報告は遅くても良い。悪い報告した部下を咎め、悪い報告をしない部下を罰せよ。悪い報告が入った時、ご苦労と言う。これが今日のテーマです。講師が、ある総理大臣に夜中に報告したら怒られたそうです。その時、もう二度としないと思ったとの事でした。

中曽根氏は深い顔をして聞いているが、最後に「苦労と言ってくれたそうです。報告は事実だけを言う。結論を短く言う。(意見を入れない事が大事です)。

●三島 由紀夫事件の時の報告で

三島 由紀夫が割腹自殺、介錯を受け首が千切れている、生死不明、と言うのがあった。当時、携帯電話は無いし、信頼できる人間を現場に急行させた。その報告は、三島 由紀夫の首と胴体の距離約一メートル。というものであった。

後藤田五訓は省益を忘れ、国益を想え「悪い、本当の事実を報告せよ」「勇気を以てて意見具申せよ」「自分の仕事でないと言うなかれ」「決定が下ったら従い、命令は実行せよ」後藤田氏は大の会議ギライだった。会議にお付きの人間を一人も入れるなどと言った。自分ひとりではやれない局長は資格が無いと言った。などなど危機管理にまつわる貴重なお話をしてくださいました。(事務局)



感謝の集い

日時 平成十七年十一月二日(水)
会場 八仙閣本店
第一部 博多税務署長
直撃インタビュー
第二部 懇親会

(社)博多法人会では会員の皆様へ感謝の意味を込めまして「感謝の集い」を開催しました。当日は、博多税務署から永富署長・永長副署長・松本統括国税調査官・南上席国税調査官が来賓として出席されました。石村副会長の挨拶の後、インタビュー―天岡副会長による直撃インタビューが始まりました。

「博多税務署長つてどげん人？」では永富署長がソフトバンクホークスの城島選手と同じ佐世保出身であり、年頃の娘さんがいらつしやることなどお聞きし親しみが沸きました。その後「交際費は多目に見ちゃらんと？」など等のインタビューが続きました。懇親会は印刷会長の司会で木瀬副会長の乾杯により始まりました。所用で遅れて駆けつけていただいた水口会長が挨拶をされました。宴もたけなわの頃、天岡副会長による全員参加の税金クイズが始まりました。問題は「福岡県の税務署の数は？」「競走馬の耐用年数は？」「税金の種類の中で税収額の一番多いのは？」等など歓声とため息の中でクイズが進行し難問を正解した方に景品が渡されました。景品は大同生命保険(株)とA I U保険会社提供による「山盛りの松茸」と「博多石焼大阪屋のお食事券」で大いに盛り上がりました。最後は徳安厚生副委員長の閉会挨拶で無事終了しました。(事務局)



笑いと拍手に
つつまれました。
長谷川先生も
まだまだお話
になりたいこ
とがたくさん
あつたようで
したが講演時
間だけではとても足らず終了いたしました。
第二部の懇親会は印支部長(第一支部)の司会、天岡支部長(第九支部)の乾杯で始まり
ました。

最初のうちは、テーブルは各支部毎になつてましたが、アルコールが入ると支部に関係なく名刺交換や情報交換などで大いに盛り上がりました。今回はお菓子のプレゼントもありいつも以上の内容に会員の皆様も大満足、大納得で大盛況の中、恒例の博多一本締めで閉会いたしました。(大川 敦)

第四ブロック研修会

日時 平成十七年十一月二十九日(火)
会場 (株)山口油屋福太郎本社
第一部 講演会
講師 高野山真言宗(宗)慈明院
名誉住職 吉住 明海氏
演題 心にひびく経営
〜働く動機付け〜
第二部 懇親会
あら鍋ちゃんコの会
山口支部長の挨拶、博多税務署松本統括国税調査官の来賓挨拶に続き講演会が開催されました。

「今日空港に着いて、タクシーに乗ったら運転手に『お疲れ様でした』と言われました。」九州場所が終わったばかりで尾車親方と間違われたそうです。そう言えはその体型といい相撲取りそっくりの風貌でした。ご本人は、「仏門に入った動機は敢えて言うならば五歳にて市内電車との交通事故で失った両下肢のお陰だと思います。『坊主の不信心』と言われるかも知れませんが、亡くなった方のご供養よ

第十四回 局連会員大会

日時 平成十七年十一月二十五日(金)
会場 シーハットおおむら(大村市)
講演会 講師 作家 猪瀬直樹氏
演題 民営化の時代

本大会スローガン「めざそう役に立つ法人会」のもと、福岡国税局管内法人会連合会会員約四百名が出席し開催されました。来賓紹介、主催者挨拶、来賓祝辞、全法連会長挨拶のあとe-taxの推進について(P Rビデオ)が上映されました。

講演会は作家で道路関係四公団民営化推進委員会委員の猪瀬 直樹氏が講師で「民営化の時代がテーマでした。現代の世相やその背景をわかりやすく説明した後、本題に入りました。わが国は、税収四十四兆円に対して歳出八十二兆円で赤字分三十八兆円は公債発行(借金)で賄っている。今後の対策としては、消費税を上げるか、経済成長するか、歳出を抑えるか、民営化するしか方法が無い。

例えば、長崎県の金子知事が話されていた。東京に知事用と議長用の二台公用車があり、運転手(公務員)が二名いる。必要な時にハイヤーを雇えば済むのではないか?長崎県には公用車が百台あり運転手も百名いる。なぜ自分で運転しないのか?無駄が多い。刑務所は稼働率百分の国営ホテルです。コストは一日一人千二百円。しかしこれには人件費が入っておらず、実際は五千円かかっている。受刑者は三割増している。刑務所も民営化しています。競争入札で刑務所の建設費と向こう二十年間の運営費を含め六百億円の試算が五百億円で落札された。受刑者はI Cタグをつけコンピューターで管理され、受刑者は一人で動ける。



り、今生きてる者と、生き方の工夫を一緒に考える方が楽しいし、本当の仏教の実践だと信じてます。自分自身が高野山で学んだのは、生きていくための方法だったと、今でも確信しています。」とプロフィールに書かれています。以下講演から抜粋しました。背中では寒い北側に背を向け暖かい南側に顔を向けています。背骨は脳下垂体から背骨の先端仙骨まで続いている。

●人生を変えた背中
ひとつは親父の背中です。大阪で事業に失敗して福岡に帰ってきて、回転焼をやっていた。回転焼も結構難しくして失敗した饅頭を大濠公園に捨てに行っていた。おやじの自転車の後ろに乗っていつているとおやじの知り合いが車に乗って隣に女性を乗せていた。そいつがおやじを指差して笑った。気の短いおやじが、ぶるぶる震えて我慢する背中を見ました。小学一年から六年まで同じクラスで、いつも自分をいじめる生徒がいました。こいつがいるから学校に行きたくないと思ってました。

中学に入ってやつと別のクラスになると喜んで、さら又同じクラスになりました。夏になってこいつが「海水浴に行こうぜ」と言い出した。皆はすかさず行くと返事しました。「お前も行くだろう?」と言われつい行くと行ってしまった。しかし自分は両下肢が無いため生まれて一度も海水浴に行ったことがなかった。長垂海水浴場に着いて海の家で皆着替えると渚に走って行った。自分は着替えても歩けず、どうして渚まで行くか悩んでいました。転がって行くしか無いのです。途方にくれている時、物陰からあいつが顔を出し背中を差し出しました。彼の背中に負ぶさって渚に行き海水浴を楽しみました。その夏は一ヶ月毎日海水浴を楽しみました。



浴を楽しみました。今ではそいつと一番の親友となりました。などなど背中の重要性和他人がそれを見て色々と感じるなどとお話いただきました。(事務局)

国土の四分の一は国有地で有効利用の可能性が十分あります。東京駅前にある中央郵便局(五階建)は三十五階分の空中権が無駄になっている。国有地が七百兆円、借入金が八百兆円(地方自治体を含むと壹千兆円)です。こんなに財産を持つている国はありません。道路公団は東京のど真ん中の社宅が家賃六万円、分室と称する保養所が三十数か所あり東京の芝で一泊千九百八十円です。コスト意識の無い世界です。高速道路の非常電話は一台二百五十万円(一般の試算では四十一万円)、道路を三車線から二車線に変えれば百六十億円が七十億円で済みます。

公共事業立国から農業立国へ：建設総投資額は平成四年の八十四兆円をピークに五十二兆円に四割近く減少しましたが、建設業従事者は六百二十万人のまま変わっていません。約四割の二百五十万人は新たな成長産業に進出するのが望ましいのです。日本の農業は空洞化しており農業従事者も減少しています。日本の農業技術は世界でもレベルが高く農業輸出は一兆円産業を目指せます。二宮金次郎は薪を売って資金をため行政改革に使いました。この様な精神が必要だと、締めくくられました。(事務局)

第一、二、三ブロック 合同研修会

日時 平成十七年十一月八日(火)
会場 八仙閣本店
第一部 講演会
講師 長谷川 法世氏
演題 オツペケペー以降の音二郎
第二部 懇親会

今回は博多だけではなく全国的に有名な漫画家の長谷川 法世氏を講師にお迎えしました。さすがに知名度が高いただけあつて会場は満席御礼状態で始まりました。代表作「博多つ子純情」、現在放映中のテレビコマーシャル、地元博多の同級生等、地元に馴染みの深い話題を中心に講演がすみ、途中ちよつと(まじめに)音二郎の話題に移りまた博多中心の話題に戻るといふユニークで楽しい講演会で

第二支部研修会

日時 平成十七年十一月二十四日(木)
会場 大同生命ビル
第一部 講演会
講師 西門蒲鉾本店 代表
上田 啓蔵氏
演題 太閤町割から博多と福岡
(双子都市誕生)
第二部 交流会

ようやく暦らしい寒さが漂う中、恒例の第二支部講演会・交流会が執り行われました。会場は大同生命ビル六階。眼下には隣接する明治通りの街路樹が鮮やかな紅色や黄色に色づき、参加者を大歓迎しているように映ります。間も無く師走を迎えるというにもかかわらず、六十名以上の参加者のもと開演いたしました。さて、第一部では、六月の講演が大好評で「また聞きたい」という要望が多かったことから、博多の老舗「西門蒲鉾本店」の当主でもあり、「博多部ランド協議会」議長の上田 啓蔵氏を再度招聘し、講演をしていただきました。九州を席捲していた島津四兄弟を征伐し博多町割など「豊田秀吉」と「博多」にまつわるエピソードを中心に奥の深い内容を一時間にわたってお話いただきました。とある傍聴者は「あの豊田秀吉が博多の町を整備していなかったら、今の博多は栄えていなかったであろう」、「へえー、昔の博多の街は殆ど海だったの?」と感慨無量の様子でした。また、この後行われた交流会では名刺交換や企業P Rだけでなく、講演の復習とばかりに博多にまつわるクイズを行い大いに盛り上がり会は閉幕いたしました。参加者は博多という地で商売をしていることを改めて誇りに持たれた様子でした。(萩原 秀郎)



第四支部研修会

日時 平成十七年十月十二日(水)
会場 大同生命ビル
講師 元ニユースキャスター
花村多恵子氏
演題 勇気と絆が生き続ける街
博多が好きです

福岡は住みたい町第三位、ビジネスしやすい町第四位。博多はウエルカム精神、サービス精神が旺盛であるがそれが口だけになっているのではないかと思うときもあります。客人に喜んでもらいたい気持ちがあるが百二十%あります。それで自己満足しています。

●意外と知らんやつた博多の町
山笠は七百年前に始まり、太閤の町割は四百二十年前に行われました。山笠には女性の立場で関わってきました。地域の中で子供のしつけがキチツとされています。山笠は無駄の積み重ねで伝えて行っています。無駄なようでも役にたっています。どんたくは今ほこまりシャルベースに乗っています。昔は違っていました。

うどん・そば、お茶も博多が発祥の地です。博多は新鮮な食材が豊富でみんなの口が肥えているので料理人はなおさら腕を磨かなければならないそうです。

屋台は全国の四十%が博多にあります。屋台の種類もフランス料理・バー・てんぷらなどたくさんあります。よそから来た人が焼き鳥屋になぜ豚や牛があるのか不思議がります。丸天うどん

は博多だけではありません。
●古き良き博多
子供のころ十円もって中洲に金魚すくいに行っていました。当時、川沿いに金魚すくいが沢山ありました。一回で



法人会第四支部 講演会

三十四くらいすくって家に持って帰っていました。祖父が毎日中洲に行くのでついて行っていました。祖父が何軒も顔を出すお店に持つていくお土産持ちです。

●全国で注目されている博多
大名は東京資本が進出しています。清川や春吉もリノベーションされています。東京に行かなくても福岡でできることが沢山あります。博多はスルメみたいな町です。噛めば噛むほど味がある町、未来は過去になるが過去は未来につながっています。(事務局)

第六支部研修会

日時 平成十七年十一月二十六日(土)
会場 如水庵 古賀工房

小春日和の十一月二十六日(土)第六支部長でもある五十二萬石 如水庵 森 悦次郎社長の計らいで同社の古賀工房を見学させていただきました。参加者は、第六支部役員見学希望者とその家族。

午前九時十五分、如水庵 博多駅前本店に集合し出発。

案内いただいたマイクロバスの中で、森社長から万葉の里 筑紫・福岡と同社の歴史の他、古賀工房のある福岡食品加工団地(協・鹿部工業団地)が出来るまでの歴史や苦勞したお話を伺う。

到着後、先日KBCで放送のあつた番組と売り出し中の「幸の風 ふくおか」をはじめとする製品の紹介VTRを鑑賞。その後、工房へ案内を受け全員白衣姿に。マスク・帽子を着用して殺菌室へ。

先ずはお菓子作りには欠かせない水(自家製ミネラル水)や数々の材料(無農薬への限りない追求)の説明。餡を作る工程や各室にて筑紫もちその他製品が出来上がっていく工程を見学。

今回は、特に拘り続けた新発売の「幸の風 ふくおか」への思いを企業秘密を交えながら実際に披露してもらい一同感心しきり。乳化工剤を使わないブッセを八年も懸けて開発したとの事。

チが入ってから、盗塁や走塁の数が増えたのも大きな原因であること。選手らの集中力が非常にいい。ポビー・バレンタインは選手を誉めながら使っている。など、やはり強い訳があることを教えてもらいました。このように軽妙な語り口で楽しく笑いながら、あつという間に時間が過ぎてゆきました。(事務局)

青年部会 九月ファミリ－親睦会

日時 平成十七年九月二十七日(火)
会場 アサヒビール園 博多店

今回は、竹下のアサヒビール園博多店で開催されました。六十数名が一同に会し、高杉部会長の挨拶に続き吉田氏(賛助会員)による乾杯で、ファミリ－親睦会が始まりました。テーブルによっては肉のお代わりが次から次に運ばれ、食欲の旺盛さを感じられました。当然、生ビールはジョッキで次から次に運ばれました。頃合良くビンゴゲームが始まり大人も子供も賞品を獲得せんものと呼び上げられる数字に一喜一憂しました。締めは平嶋氏(賛助会員)の博多一本締めでお開きとなりました。(事務局)



青年部会 十月研修会

日時 平成十七年十月二十八日(金)
会場 八仙閣本店



お菓子を通して、健康だけではなく社会文化、いいては世界平和とアジアの中心は「ふくおか」への森社長の並々ならぬ決意に普段見ることのない経営者森 悦次郎を知った一日でした。(守富 文昭)

青年部会 第十五回夏期研修会

日時 平成十七年七月二十二日(金)
会場 博多都ホテル

第一部 講演会

講師 野球解説者 池田親興氏
演題 私と野球と

第二部 懇親会

高杉部会長の挨拶、永富博多税務署長・木瀬副会長の来賓挨拶の後、講演会が始まりました。

池田氏の話は、一九八五年の阪神タイガース優勝の時に、エースとしていられたから現在の自分があるという話から始まりました。

中学時代は柔道と書道を熱心に行っていた、野球とは無縁の生活を送っていた。高校は文武両道の高鍋高校に入り、そこで初めて野球を始めることになったそうです。野球は、池田氏のお父様がジャイアンツファンで、宮崎キャンプの時などよく一緒にキャンプ地に行っていたそうです。その時代のスターである、王選手などを間近に見る機会が多かったそうです。高校の三年間は、ファーストで四番だったそうですが、ピッチングとランニングに明け暮れたと言う印象だそうです。三年生の時ドラフトがありピッチャーとして阪神タイガースに四位で指名されますが、お母様の反対

第一部 講演会

講師 (株)寺子屋モデル
代表世話役・社長

山口秀範氏
演題 ジャパニーズスタンダード
の確立と親の役割

第二部 懇親会



久しぶりの小雨も上がり、夕焼け色に染まった空のもと、十月の青年部会研修会は「ジャパニーズスタンダードの確立と親の役割」というタイトルで行われました。講師は株式会社寺子屋モデルの社長でNPO教育オンブズマン福岡の理事長、社団法人国民文化研究会常務理事も兼任されておられる山口秀範氏。山口氏は大手ゼネコンに在籍中八年間世界各地を飛び回られました。帰国してみると「日本の子供たちの顔つきが違ふ」とカルチャーショックに陥ったようです。このことを境に山口氏は四十八歳の時に会社を退職、現会社を立ち上げ日本の教育再生の為の活動されております。講話の中では理想「父親の存在感」というものを強調されていました。「我が家の理想の食卓というテーマで子供たちに絵を書かせたところ四分の三の絵にはお父さんが登場していない。ことや日本の現状はグローバルスタンダードを越えている…」など本来培ってきた日本の父親像について熱弁をふるっていただきました。

プロ野球では、東の長嶋、西の川藤と言われる川藤さんの数々の面白いお話を聞かせていただきました。又、タイガースの中ではムード作りで優勝に貢献をしていたこと等も。その後質問タイムで、ソフトバンクの王監督について質問があり、王監督は氣を使ってくださるし声をかけてくださり本当に素晴らしい心の持ち主で大変に尊敬している。二百歳になっても王さんに監督をやっていたきたいと思っているとの事でした。

又、ロッテが勝つ理由として、ピッチングスタッフがいいということ、高橋 好彦走塁コー

モノは豊かになったが心が貧しい日本：それを反映してか、日本の子供たちの思考力の低下、低年齢の犯罪の上昇など今の子供たちが社会に出るまでに解決せねばならない問題は山積み。後世はこの日本をキチンと担っているのだろうか？やはり大人が襟を正してゆかねば！…参加者は日本の将来を案じてか、普段以上に真剣な面もちで耳を傾ける方もおられました。

講演終了後、講師の山口氏を交えて懇親会が開かれました。名刺交換や父親談義に花を咲かせるなど講演の延長のような場面もあり、楽しく会は閉幕いたしました。

(萩原 秀郎)

青年部会 十一月税務研修会

日時 平成十七年十一月十四日(月)
会場 八仙閣本店
講師 博多税務署長 永富 洋治氏
演題 税金の話



高杉部会長の挨拶の後、永富署長の講演に参りました。

最初に、日本の財政の現状と課題について、具体例を用いて大変わかりやすく説明をしていただきました。一般家庭の家計と国家財政を対比した金額を聞くと、現在日本が抱えている問題がいかに深刻であるかが理解できました。また、少子高齢化の問題に関しても、改めてその問題の大きさを認識すること

になりました。

次に、これから日本がどうあるべきかについてお話をいただきました。特に印象深かったのは、諸外国の政策を十分考慮した上で、日本の税制を決めないと、国民や企業が外国に逃げて行ってしまうかもしれないという点でした。国際化の進展とインターネットの普及により、世界中どこにいても仕事ができる環境の中では、日本国内の事情だけで物事を決められる時代はもう終わったという事でしょうか。

永富署長の講演の後、青年部会から博多税務署へいくつか質問をさせていただきました。日頃疑問に思っていることや、誰に聞いてよいかわからないことなど、この紙面では一部紹介できないようなことも丁寧に答えいただきました。

最後に、電子申告の説明を南上席国税調査官よりいただきました。電子申告の流れや、それに必要な機器やソフトなどについて、大変わかりやすくお話しされました。

(坂上 登)

女性部会 バス研修会

日時 平成十七年十月七日(金)
内容 梅彦(宮田町)での昼食と日本陶器(株)(フリタケ)工場見学、ショッピング



当日は秋晴れの好天に恵まれ、参加者二十名は大鳴峠を越え、一路昼食会場の梅彦を目指しました。ゆつくり時間をかけて会席料理を味わいました。その後、日本陶器(株)(フリタケ)の工場見学とショッピングを楽しみ、同満足した表情で帰路につきました。

(事務局)

女性部会

十一月税務研修会

日時 平成十七年十一月二十四日(木)
会場 八仙閣本店
講師 博多税務署長 永富 洋治氏
演題 税金の話



手島部会長の挨拶のあと講演が始まりました。

わが国の歳出総額は八十二兆円で一般歳出は四十七兆円です。歳入は八十二兆円の内公債金収入(借金)三十四兆円、租税・印紙税四十四兆円です。現在歳入の十二年分の借金があります。これを改善するには、歳出の見直しや公務員の五％削減が必要です。歳入面ではタバコを一本一円増税して二千億円、十円で二兆円です。これから増税がズッシリ来そうです。老年者控除が無くなり五十万円で税金五万円が増えます。など税金に関するお話をわかりやすくしていただきました。講演の後、事業承継や相続について熱心な質問が相次ぎました。

(事務局)

博多法人会の ホームページをご利用ください。

イベント情報や
活動報告を
リアルタイムで
発信しています。



博多法人会の
様々なイベント情報やご案内を
随時お届けいたします。

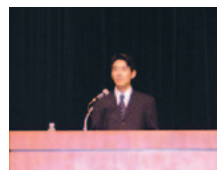
また、「支分会情報」では、
各支部が運営するページとして、
活動報告やお知らせを各支部より
発信してまいります。

会員相互の情報交換の場として、
博多法人会の

情報発信ツールとして
是非ご利用ください。

※「支分会情報」の運用方法に
ついては事務局まで
お問い合わせください。

いますぐアクセス!! www.hakata-houjinkai.jp



福岡地区五法人共催講演会
日時 平成十七年七月五日(火)
会場 電気ホール
講師 政治評論家 三宅 久之氏
演題 今後の政局をどう読むか

第六支部役員研修会
日時 平成十七年七月十一日(月)
会場 大同生命ビル

第一部 講演会
講師 博多税務署 手塚統括国税調査官

演題 地域活動を通じて
子供の教育問題から人間関係まで

第二部 講演会
講師 深見副支部長

演題 福岡大空襲について

第三部 講演会
講師 今里支部役員

演題 五十五年間働いた・明るく元気で
楽しくがモットー

第四部 懇親会

第十五回青年部会夏期研修会
日時 平成十七年七月二十二日(金)
会場 博多都ホテル

第一部 講演会
講師 野球解説者 池田親興氏

演題 私と野球と

第二部 懇親会

改正税法説明会
日時 平成十七年八月二十三日(火)
会場 大博多ホール

講師 博多税務署担当官
内容 平成十七年度税制改正のあらまし

税制改正要望大会
日時 平成十七年九月二十一日(水)
会場 東京国際フォーラム

第一部 記念講演
講師 慶應義塾大学 商学部教授

演題 跡田直澄氏

第二部 要望大会
演題 今後の税・財政の行方

青年部会十一月税務研修会
日時 平成十七年十一月十四日(月)
会場 八仙閣本店

講師 博多税務署長 永富 洋治氏
担当官

演題 税金の話

電子申告説明会

福岡地区五法人共催講演会
日時 平成十七年十一月十六日(水)
会場 電気ホール

講師 (株)独立総合研究所
代表取締役社長 青山 繁晴氏

演題 この国の主人公が自立する「政経・
外交・安保から憲法まで根っこを考える」

全国青年の集い石川大会
日時 平成十七年十一月十七日(木)
会場 ホテル日航金沢

第一部 基調講演
日時 平成十七年十一月十八日(金)
会場 石川県立音楽堂

第二部 円卓会議
講師 (財)日本サッカー協会キャプテン

演題 川淵 三郎氏

法人会の若き経営者に期待する
リーダーシップと決断力

第三支部研修会
日時 平成十七年十一月十八日(金)
内容 トヨタ宮田工場見学

**女性部会 更生保護法人
福岡梅香会へ寄付**
日時 平成十七年十一月二十二日(火)
場所 福岡梅香会

女性部会十一月税務研修会
日時 平成十七年十一月二十四日(木)
会場 八仙閣本店

講師 博多税務署長 永富 洋治氏
担当官

演題 税金の話

新設法人説明会
日時 平成十七年九月二十一日(水)
会場 博多税務署

講師 博多税務署担当官

時局講演会
日時 平成十七年九月二十二日(木)
会場 大博多ホール

講師 元内閣安全保障室長 佐々 淳行氏
演題 危機管理とリーダーの条件

**青年部会九月ファミリー
親睦会**
日時 平成十七年九月二十七日(火)
会場 アサヒビール園 博多店

女性部会バス研修会
日時 平成十七年十月七日(金)
内容 日本陶業(株)「リタケ」工場見学

第四支部研修会
日時 平成十七年十月十二日(水)
会場 大同生命ビル

第一講座
講師 元「スキャスター」

演題 花村 多恵子氏
勇気と絆が
生き続ける街

第二部 懇親会・交流会
博多が好きです

職場のマナー研修会
日時 平成十七年十月十三日(木)
会場 福岡県中小企業振興センター

講師 AIU保険会社
リスクコンサルタント部担当者

中堅管理者研修会
日時 平成十七年十月十四日(金)
会場 第三博多偕成ビル

講師 管理者養成学校

会員拡大決起大会
日時 平成十七年十月二十一日(金)
会場 平成十七年十月二十一日(金)

第二支部研修会
日時 平成十七年十一月二十四日(木)
会場 大同生命ビル

第一部 講演会
講師 西門浦銓本店代表 上田 啓蔵氏

演題 太閤町割から博多と福岡
(双子都市誕生)

第二部 交流会

第十四回局連会員大会
日時 平成十七年十一月二十五日(金)
会場 シーハットおおむら

講師 作家 猪瀬 直樹氏
演題 民営化の時代

第六支部研修会
日時 平成十七年
十一月二十六日(土)
内容 如水庵 古賀工房
工場見学



第四ブロック研修会
日時 平成十七年十一月二十九日(火)
会場 山口油屋福太郎本社

第一部 講演会
講師 慈明院名誉住職 吉住 明海氏

演題 心にひびく経営
「働く動機付け」

第二部 懇親会 あら鍋ちゃんこの会

今後の行事予定

決算事務説明会
日時 平成十八年二月二日(木)
会場 博多法人会事務局会議室

日時 平成十八年三月二日(木)
会場 九州ビル

青年部会地域社会貢献活動
日時 平成十八年二月十一日(土)
内容 和白青松園支援

会場 大同生命ビル
第一部 決起大会
内容 会長より役員・
支部に要請書授与
第二部 記念式典

**法人会全国大会
（香川大会）**
日時 平成十七年十月二十七日(木)
会場 サポートホール高松

第一部 記念講演
講師 評論家 大宅 映子氏

演題 世界とともに生きる日本

第二部 全国大会

第三部 懇親会
場所 全日空ホテルクレメント高松

青年部会十月研修会
日時 平成十七年十月二十八日(金)
会場 八仙閣本店

第一部 講演会
講師 (株)寺子屋モデル

代表世話役・社長 山口 秀範氏
演題 ジャパン・ススタンダードの
確立と親の役割

第二部 懇親会

感謝の集い
日時 平成十七年十一月二日(水)
会場 八仙閣本店

**第一部 博多税務署長
直撃インタビュー**

第二部 懇親会

**第一・二・三ブロック
合同研修会**
日時 平成十七年十一月八日(火)
会場 八仙閣本店

第一部 講演会
講師 長谷川 法世氏

演題 オツベケベー以降の首一郎
第二部 懇親会

女性部会三月研修会
日時 平成十八年三月十六日(木)
会場 ホテル日航福岡

新会員の集い
日時 平成十八年三月十六日(木) 予定
会場 八仙閣本店

青年部会三月研修会
日時 平成十八年三月二十九日(水)
会場 八仙閣本店

新社会人研修会
日時 平成十八年四月 予定
会場 福岡県中小企業振興センター

第三十期定時総会
日時 平成十八年五月二十六日(金)
会場 パビヨン 24 ガスホール

パツコ教室閉鎖のお知らせ
長らくお世話になりました日本アイ・ピー・
エム 福岡システムプラザシヨールムが
平成十七年十二月十六日をもって閉鎖され
ました。

会員募集
青年部会はよき経営者を目指すものとして
またよき経営者の後継者となる資質を研磨
し思考性・計画性の高揚と能力を身につけ
るべく、事業を行う仲間のお会です。青年部会
長(高杉製薬株式会社)高杉義明
●お問合せ・申込みは法人会事務局まで
TEL092(411)2789

事務局からのお願い
●平成十七年度会費未納の方はお早めにお
振込みをお願いいたします。
●先にご案内しております「年会費の口座
振替」をご希望の方は申込み用紙にご記
入の上、二月末までに事務局にご送付く
ださい。
●お問い合わせ先
(社)博多法人会事務局
〒812-0013
博多区博多駅東2-6-24
筑前織物ビル2階
TEL092(411)2789
FAX092(411)2780

